

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第4区分  
 【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2005-302112(P2005-302112A)  
 【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)  
 【年通号数】公開・登録公報2005-042  
 【出願番号】特願2004-114992(P2004-114992)  
 【国際特許分類】

**G 1 1 B 20/10 (2006.01)**  
**G 0 6 F 21/24 (2006.01)**  
**G 1 1 B 20/12 (2006.01)**  
**G 1 1 B 27/00 (2006.01)**  
**H 0 4 N 5/91 (2006.01)**

【F I】

G 1 1 B 20/10 H  
 G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z  
 G 0 6 F 12/14 5 2 0 P  
 G 0 6 F 12/14 5 5 0 A  
 G 1 1 B 20/12  
 G 1 1 B 27/00 D  
 H 0 4 N 5/91 P

【手続補正書】  
 【提出日】平成18年12月11日(2006.12.11)  
 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のコンテンツを加工することにより第2のコンテンツを生成する加工手段と、  
 前記第1のコンテンツに対する第1のコピー制限情報に従い、前記第2のコンテンツの  
 コピー制限を示す第2の制限情報を生成する制限情報生成手段と、  
 前記第2のコンテンツと前記第2の制限情報とを記録媒体に記録する記録手段とを備え  
 ることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記加工手段は、前記第1のコンテンツと、コピーが制限されていない第3のコンテン  
 ツとを合成することで、前記第2のコンテンツを生成することを特徴とする請求項1記載  
 の情報処理装置。

【請求項3】

前記第1のコンテンツ、第2のコンテンツ及び第3のコンテンツは、画像データ、オー  
 ディオデータ及びテキストデータの何れかであることを特徴とする請求項1又は2記載の  
 情報処理装置。

【請求項4】

前記第1のコンテンツと第3のコンテンツは前記記録媒体に記録されており、  
 前記記録媒体から前記第1のコンテンツと第3のコンテンツを再生する再生手段を備え  
 、前記加工手段は、前記記録媒体から再生された前記第1のコンテンツ及び前記第3のコ  
 ンテンツを用いて第2のコンテンツを生成することを特徴とする請求項1から3の何れか

1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記第 1 のコンテンツは画像編集に用いる編集用画像データであり、前記加工手段は、入力された画像データを前記編集用画像データを用いて編集することにより前記第 2 のコンテンツを生成することを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 6】

複数の前記第 1 のコンテンツに対してそれぞれ前記第 1 の制限情報が付加されていることを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記第 1 の制限情報は、自由にコピー可能、コピー禁止、及び、1 回だけコピー可能の何れかを示す情報であり、前記制限情報生成手段は、前記第 1 の制限情報の内容に対応した前記第 2 の制限情報を生成することを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、著作権保護されたコンテンツ、例えば画像データを記録する情報処理装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明は、このような従来の問題点に鑑み、著作権保護付きのコンテンツデータが記録された記録媒体において、著作権保護されたコンテンツを編集した際に、編集データに対しても著作権保護機能を付加することが可能な情報処理装置を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明に係る情報処理装置は、第 1 のコンテンツを加工することにより第 2 のコンテンツを生成する加工手段と、前記第 1 のコンテンツに対する第 1 のコピー制限情報に従い、前記第 2 のコンテンツのコピー制限を示す第 2 の制限情報を生成する制限情報生成手段と、前記第 2 のコンテンツと前記第 2 の制限情報とを記録媒体に記録する記録手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除  
【補正の内容】